

添削例：その2（化学部門）

記述内容が「国・現代社会」となりました。
 特に「一般論文」は技術開発を問うた問題が設定されるので、単に「化学産業一般論」と書く意味が薄れます。

小林さんがここに書いた内容は読んだら「日本の化学産業はなぜ健康と問題なし」というように見えます。
 実際に行うのは「一般論文の設問」として出題されます。
 与えられた図表の潜在的問題点を見つけておきましょう。
 設問と与えられた資料を比較してはみれば、小林さんが加工して用いたのがOKです。

受験番号	技術部門	部門
1018	化学一般 II	化学
試験科目	試験科目	科目
3 試験	3 試験	専門とすること事項

1. 国産競争力の強化と産業（技術的解決策）
 化学産業は技術開発力と製品開発力の基盤技術力とそれを製品化する生産技術力を要する産業である。これらの技術力には経営資源（豊富な人材と資金力）を必要とする。

産業	1018	1019	1020	1021	1022
1 化学産業	1018	1019	1020	1021	1022
2 輸送機器製造業	1018	1019	1020	1021	1022
3 一般機械器具製造業	1018	1019	1020	1021	1022
4 電気機械器具製造業	1018	1019	1020	1021	1022
5 食品・繊維産業	1018	1019	1020	1021	1022

本来、この部分は、2.の根拠として問題点を具体的に書くことが必要で、小林さんは「問題点」を挙げたために、話が足りません。

どうですか？

受験番号	技術部門	部門
1018	化学一般 II	化学
試験科目	試験科目	科目
3 試験	3 試験	専門とすること事項

3. 国産競争力の強化と産業（技術的解決策）
 冒頭に述べたように化学産業は技術開発力に負うところが大きい。技術開発力に注力した研究開発と人材の確保が重要である。その結果たとえバリエーションのように用途によって構造が違ったものが作られたりまた、触媒によって生産性がまったく違うといった変化に追随できる。

さらに化学産業は典型的な素材産業であって各種素材から機能部品を製造する。それが原料事情によって技術開発力とともに付加価値向上への意欲のない生産技術力研究と設備投資戦略が肝要である。その結果目まぐるしく変わっていく電子産業などの発展にも対応ができる。

また、化学産業は他産業とのつながりが強い。そのため市場ニーズへの的確な対応が求められる。製造する企業との関係を密にして将来をみた共同研究開発に取り組む必要がある。こうすることで、市場環境の変化に付いていくことが可能である。

当然のことであるがグローバル化にそって海外進出を計ること、知的財産権をグローバルに構築していくことも進めなければいけない。さらにいえば得意分野に絞って、そこに経営資源をつぎ込んで競争力を高める経営戦略も大事である。

意味不明？
 表1を参考にここに記述しているのが？
 表1と資料を比較してはみれば、小林さんが加工して用いたのがOKです。
 前記した内容と、正対のことを書いておきましょう。

受験番号	技術部門	部門
1018	化学一般 II	化学
試験科目	試験科目	科目
3 試験	3 試験	専門とすること事項

4. 国産競争力の強化と産業（技術的解決策）
 ① 原料の付加価値は低く輸出では競争力がまったくない。グローバル化が進み製薬業等加工工業の低い国内空間化が起きている。このような中で原料業界がどのような成長、競争力を発揮できるかが大きな課題である。② 原料は多くの産業と関係が深い。他産業が海外に進出し国内の空間化が進んでいくために原料は海外進出を必要とする。③ 原料は多くの産業と関係が深い。他産業が海外に進出し国内の空間化が進んでいくために原料は海外進出を必要とする。④ 原料は多くの産業と関係が深い。他産業が海外に進出し国内の空間化が進んでいくために原料は海外進出を必要とする。⑤ 原料は多くの産業と関係が深い。他産業が海外に進出し国内の空間化が進んでいくために原料は海外進出を必要とする。

一般論文講評 (0点)

化学の一般論文設問は、毎年同じような傾向の問題が出題されます。設問の主旨を全く理解していないと思います。

① 起水転送が与えられたのは前回の添削で指摘されたため、与えられた図表の改善効果は認められず、しし、部門分野に関係なく、非設問要素事項の順番と関係なく、以下で構成して1000字程度の設問。
 1. 設問に (150~250字) 設問、地名、会社名、と、設問が与えられたら、
 ② 設問に「問題点」は、7-9の提示が与えられたら、
 ③ 設問に「問題点」は、7-9の提示が与えられたら、
 ④ 設問に「問題点」は、7-9の提示が与えられたら、
 ⑤ 設問に「問題点」は、7-9の提示が与えられたら、

2. 化学産業の潜在的問題点 (100~150字)
 前記した指標(1)を参考に、以下に示す原因(問題点)が潜在化している。

3. 解決策と効果 (100~1300字)
 ① 具体的な解決策を、(1)解決策が100~400字
 ② ③ ④ ⑤
 ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

4. 要約 (200~300字)
 化学産業の将来展望を書く。

⑤ 技術士としての学習とは？
 自分の意見が、与えられた図表を参考に、設問に、本設問で210m以下は認められない。化学一般は、毎年「国際競争力」に関する問題が出題されるので、国際競争力に関する資料は重要である。
 200P. 2. 4
 1. 1018